

高圧ガス販売事業届書提出書類一覧

- 1 高圧ガス販売事業届書
- 2 高圧ガス販売計画書
- 3 地図（販売所の位置がわかるもの）
- 4 販売所平面図（容器置場の位置がわかるもの）
- 5 台帳及び帳簿関係の様式

様式第21（第37条関係）一般則の根拠（液石・冷凍則は異なる）

高压ガス販売事業届書	一般 ×整理番号	
	液石 冷凍 ×受理年月日	年 月 日
名称（販売所の名称を含む。）	○○○○株式会社 ○○支店	
事務所（本社）所在地	○○市○○町○○○	
販売所所在地	新居浜市○○町○○○	
販売をする高压ガスの種類	フルオロカーボン (R22・R404・407c・R410A)	

年 月 日 ← 提出日

代表者 氏名 代表取締役 ○○ ○○ 印

新居浜市長 殿

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 ×印の項は記載しないこと。
 - 3 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。この場合において、署名は必ず本人が自署するものとする。

高圧ガス販売計画書

(販売する高圧ガスの種類及び販売の技術上の基準の確認に必要な書面)

1 販売事業開始の日 平成20年〇〇月〇〇日

2 販売の目的

該当するものに○をつけてください。

いずれにも該当しない場合は具体的に記載してください。

飲料用炭酸ガス		工業用燃料
スクーパー用空気	○	冷凍設備、空調設備の冷媒ガス補充用
医療用		試験機器等の標準ガス用
溶接溶断用		冷媒ガスの入った冷凍設備、空調設備の販売
(上記に該当しない場合の記載欄)		

3 販売主任者の選任 (一般高圧ガス保安規則・液化石油ガス保安規則)

販売主任者の選任を要する販売所では必要な資格を持った販売主任者の氏名及び免状について記載してください。

第一種販売主任者		第二種販売主任者	
氏名		氏名	
免状の種類	第一種販売 甲種化学・甲種機械 乙種化学・乙種機械	免状の種類	第二種販売 甲種化学・甲種機械 乙種化学・乙種機械 丙種化学 (特丙を除く)
免状番号	第 号	免状番号	第 号
経験ガスの区分	特殊高圧ガス/可燃性・毒性ガス 可燃性ガス/毒性ガス/酸素	経験ガスの区分	液化石油ガス

備考 「第一種販売主任者」の「経験ガスの区分」欄は、一般高圧ガス保安規則第72条第2項の表下欄に掲げるガスについて、6月以上の経験があるガスの区分を丸で囲む。

選任不要の販売所では販売に係る部課等の責任者の氏名を記載して下さい。

部課等	氏名
〇〇部 〇〇課	新居浜 太郎

4 遵守事項

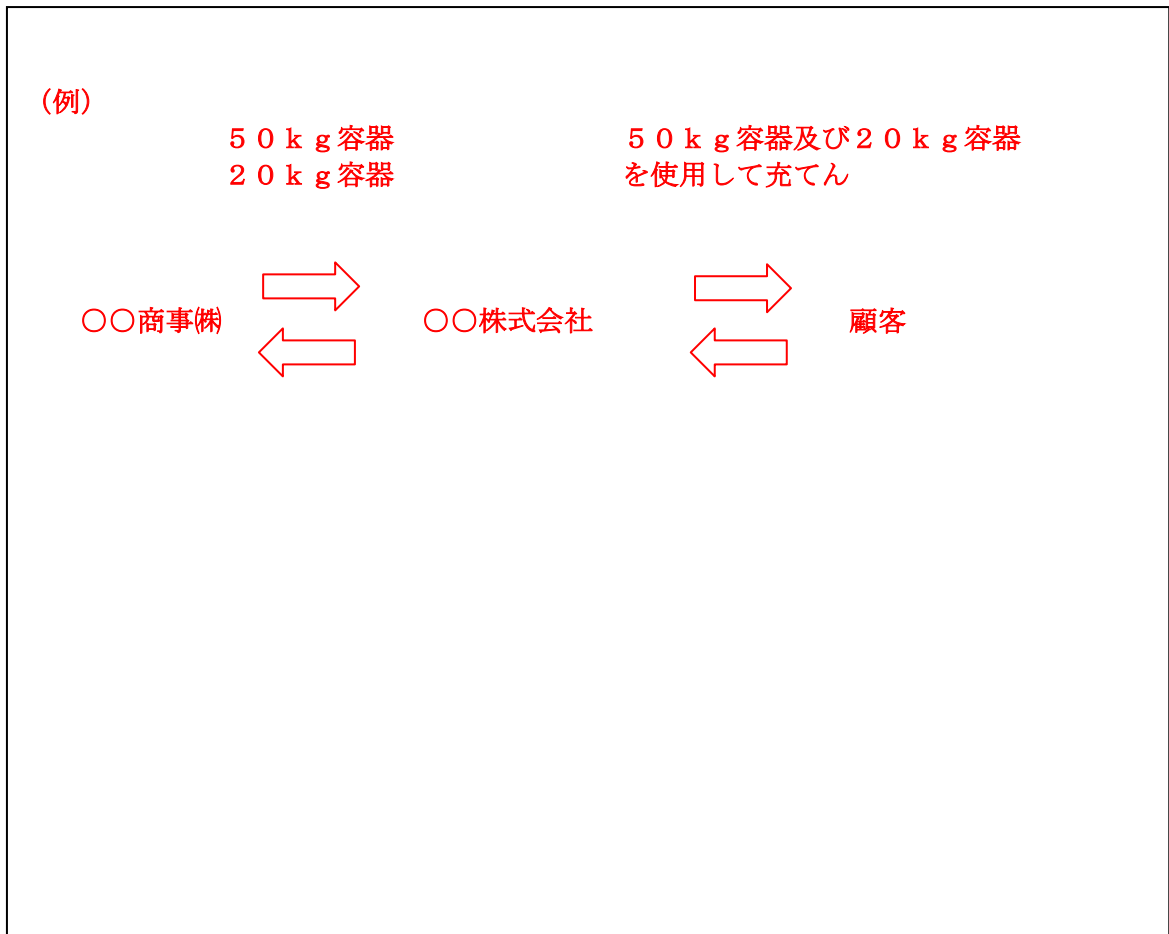
該当するものに○をつけてください。

該当	内容
○	高圧ガス保安法第20条の6第1項に基づく、販売の方法に係る技術上の基準を遵守する。 (一般則第40条、液石則第41条、冷凍則第27条)
○	高圧ガス保安法第15条第1項に基づく、貯蔵に係る技術上の基準を遵守する。 (一般則第18条、液石則第19条、冷凍則第20条)
○	高圧ガス保安法第23条第1項及び第2項に基づく、移動に係る技術上の基準を遵守する。また、委託で配送する場合は、委託先が基準に従い実施することを確認する。 (一般則第48~50条、液石則第47~49条)

○	高圧ガス保安法第 20 条の 6 第 1 項に基づく、販売先保安台帳を備える。 (一般則第 40 条、液石則第 41 条、冷凍則第 27 条)
○	高圧ガス保安法第 60 条第 1 項に基づく、容器授受記録簿を備え、2 年間保存する。 (一般則第 95 条、液石則 93 条)
○	高圧ガス保安法第 60 条第 1 項に基づく、高圧ガスによる災害の発生の防止に関する文書(周知文書)を消費者に配布し、帳簿に記載し、2 年間保存する。 (一般則第 95 条、液石則 93 条)
○	高圧ガス保安法第 27 条第 4 項に基づく、従業員に保安教育を実施し、実施結果を記録し保存する。

5 高圧ガス供給系統図

①溶接・溶断、②在宅酸素、③スキューバ空気のみ



6 販売に係る貯蔵(一般高圧ガス保安規則・液化石油ガス保安規則)

販売に係る容器を貯蔵する容器置場について記入してください。

容器置場面積	2 m ²		
容器置場所在地	販売所内	新居浜市〇〇町〇〇〇 〇〇株式会社	
	その他	住所	
		電話番号	
	所有者	自社・借用 ()	
貯蔵所の種類	第一種貯蔵所(許可)・第二種貯蔵所(届出)・その他の貯蔵		

7 販売の方法・販売する高圧ガスの種類及び最大貯蔵量の一覧表

(1) 容器を取り扱う販売

販売の方法	高圧ガスの種類		最大貯蔵量		
	区分	名称			
容器を取扱う販売	容器を貯蔵する	液化石油ガス※		m ³	注) 液化ガス10kg =1m ³ で換算 合計 30 m ³
		特殊高圧ガス		m ³	
		可燃性・毒性ガス		m ³	
		可燃性ガス		m ³	
		毒性ガス		m ³	
		酸素		m ³	
		不活性ガス※	フルオロカーボンR22・R404・R407c・R410A	30 m ³	
		その他のガス		m ³	
		冷凍設備内の高圧ガス			
	運搬のみ	液化石油ガス※			
		特殊高圧ガス			
		可燃性・毒性ガス			
		可燃性ガス			
		毒性ガス			
		酸素			
		不活性ガス※			
		その他のガス			
冷凍設備内の高圧ガス					

(2) 容器を取り扱わない販売（伝票販売）

販売の方法	高圧ガスの種類	
	区分	名称
伝票販売	液化石油ガス※	
	特殊高圧ガス	
	可燃性・毒性ガス	
	可燃性ガス	
	毒性ガス	
	酸素	
	不活性ガス※	
	その他のガス	
	冷凍設備内の高圧ガス	

- 備考 1 「不活性ガス」とは、ヘリウム、ネオン、アルゴン、クリプトン、キセノン、ラドン、窒素、二酸化炭素、フルオロカーボン(可燃性を除く。)
- 2 「ガスの区分」の欄中※の区分に該当する場合は、同一区分内のガスの名称を変更するとき、販売するガスの種類の変更の届出をする必要はない。
- 3 「冷凍設備内の高圧ガス」とは、冷凍能力20（フルオロカーボン又はアンモニアの場合50）t/日以上 of 冷凍設備内における高圧ガスに限る。

販売する高圧ガスの種類及び販売の技術上の基準の確認に必要な図面

1 販売所位置図

地図のコピーでかまいません。

2 容器置場の位置及び構造を示す図

位置（敷地平面図等）（容器置場の位置を図示してください）

構造（内部構造、除害設備等を示す図面）

